☆我が国第2位の経済圏



出典:内閣府「県民経済計算年報

☆医薬品製造業出荷額が 関東と同水準





☆美しい景観や豊かな自然に恵まれる関西



★住みやすく、暮らしやすい関西



未来社会実験」を推進



☆多くの歴史・文化資産が集積

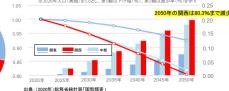


☆多くの外国人観光客が来訪





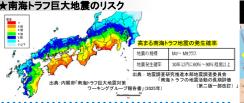
★生産年齢人口の減少率が三大都市圏で最も高い



出典:(2020年)総務省統計局「国勢調査」 (2025~2050年)国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(令和5(2023)年推計)

★20代前半の若者の東京圏への流出が多い 年齢層別の転入・転出者数



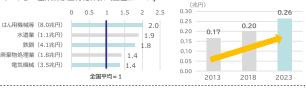


による関係人口創出

産業等の強みの客観的な把握

- 関西は、従来から精密加工技術や制御技術等を含む「はん用機械等」のものづくり分 野に強みを有しており(データ①)、これらの技術が医療用機器やロボット、脱炭素等 次世代産業における最先端の研究開発の進展にも寄与しているものと考えられる。
- 関西における医療機器産業生産額は過去10年で1.5倍(データ②) に増加しており、 国内の最先端研究施設や医薬品、再生医療、バイオものづくり拠点等が多く集積して いる。

<データ①:産業別修正特化係数(生産額ベース)*1> <データ②:医療機器産業生産額推移*2>



(※1)環境省、(株)価値総合研究所「地域経済循環分析(2020年試行版Ver.8.0)より作成。産業別修正 特化係数とは、地域内の産業出荷額のシェアと全国の産業出荷額のシェアを比較し、貿易を老慮した係数で あり、同係数が1を招えるものが全国平均よりも強みのある産業(集積している産業)といえる。 (※2)「厚生労働省「(統計表) 薬事丁業生産動能統計調査はり作成。



将来像・目標

挑戦し、成長する関西

日本中央回廊の西の拠点として 我が国の成長を牽引する関西

豊かに誇り高く暮らせる関西

どこでも豊かに暮らせる地域生活 圏の形成を目指す関西

災害に屈しない強靱な関西 巨大災害リスクに対して持続可

能な国土・社会を目指す関西

人と自然が共生する持続可能な関西 カーボンニュートラル・SDGsを実現する

人々を魅了し続ける関西

歴史・伝統・文化が集積し、多様な 文化・自然の魅力がいっぱい関西

広域連携プロジェクト

国土軸ネットワークプロジェクト

- ●陸海空の総合交通体系の構築により、世界からのゲートウェイとしての機能 を強化
- 他圏域との交流・連携を強化し、シームレスな拠点連結型国土を形成 阪神港 (神戸港) の機能強化・高度化



国際物流拠点の競争力強化のため国際コンテナ)の機能強化・高度化や、近畿圏四環状道路と日本海・西日本・太平洋新国土軸によ る交流・連携の強化、幹線鉄道ネッワークの形成・機能向上 など

2. 関西交通ネットワークプロジェクト

●圏域内の高規格道路・幹線鉄道・海上輸 送等のネットワークの形成や機能を強化

公共交通と道路インフラ、まちづくりの連携 により地域の活性化や暮らしを支援し「交 通空白」を解消するなどの地域交通体系 の構築

(事業例)

●主要都市間などを連結するシームレスなサービ スレベルが確保された大阪 の高規格道路ネットワークの構築 など



関西成長エンジンプロジェクト

- ●将来の関西を牽引する産業(ライフサイエンス分野等)や魅力ある新たな成長 産業の形成を推進
- ◆大阪・関西万博のレガシーの継承に向けた取組や地域産業の活性化・稼ぐ力の 向上を推進



●都市再生事業などによるビジネス環境等の整備や拠点間の連結を促進する交通網の充実を図る **等の産官学によるイノベーション創出の中心** となる知的対流拠点を整備・支援・強化 など

5. 地域活性化プロジェクト

●官民連携により暮らしに必要な サービスの持続可能性を確保す る「地域生活圏」を形成し、 地域居住などにより、どこに住ん でも豊かな暮らしを実現 (重業例)

<u>-ションプロジェクト」</u>等のワ-ケーションやブレジャーなどの普及・定着により、 二地域居住に向けた取組の推進 など

6. 関西強靱化・防災連携プロジェクト

災害から人々の生命・財産を 守るため、「インフラ、ヒト、モノ、 カネ、情報 |を強化

●首都圏などが持つ機能につい てバックアップを担う取組を強化

●災害時には「命の道」となる紀伊半 島のアンカールートを構成する高規 予道路) 等の整備推進

紀伊半島アンカールートの推進 出典·奈良県HI

8. みどり・水・生き物の共生プロジェクト

●自然環境の保全・再生推進の取組 やグリーンインフラの社会実装による 持続可能なまちづくり構築を推進

7. GXプロジェクト

新たな産業・技術を強化

を官民連携により推進

進めるとともに、神戸液化力

再エネの有効活用や、脱炭素の基盤となる

●水素・燃料アンモニア等の供給体制の整備

水素エネルギー利活用の促進にむけ検討を

での供給・利活用等に向けた取組を推進 など

(事業例)

●2030年の持続可能な社会への 目標であるマザー 出典:マザーレイクゴールズ はじめとした琵琶湖・淀川流域での

推進委員会日

境再生の推進

マザーレイクゴールズや

Mother Goals

水素エネルギー利活用の促進

10. 他圏域との連携プロジェクト

●交通ネットワーク・防災・観光などについて他圏域 との連携を推進

の形成にむけた連携

大規模地震など広域かつ甚大な災害時に応急活動等 の効果的な実施のため、他圏域との相互連携体制の構 築や、西日本のサイクルツーリズムによるインバウンド拡大 するルートの形成にむけた中国圏・四国圏・九州圏との

4. 都市の魅力向上プロジェクト

- ●関西の成長・発展を牽引し、快適で暮らしやすい都市機能や環境を再構築 ●官民が連携し、人口減少下でも持続可能なまちづくり・地域づくりを支える環境を整備
- (事業例) ●「ほこみち制度」「まちなかウォーカブル推進事業」を活用し、「車中心」から<u>憩いとゆとりある</u> 「人中心」の御堂筋へと道路空間を再編する取組やニュータウン再生 など

おけた検討

9. 人々を魅了する関西プロジェクト (事業例)

- ●豊富で個性豊かな伝統等の文化資産を保全または 創出」, 継承
- ◆大阪・関西万博を契機とし、持続可能な観光、消費 額拡大、地方誘客促進を推進

- ⑤」等の世界遺産登録に向けた取組、広域観光ルートの造成、 大阪・関西万博を契機とした取組等の継続、関西周遊のメリットを実感できる「関 ら観光 |等による関西周遊に向けた取組の推進や、オーバーツーリズ ム対策等による持続可能な観光地域づくりの推進 など
 - 出典・文化庁HP(高松塚古墳の女子群像